

認知症の母

みつえと

バツイチ・

ハゲちゃびんの僕

愛おしくて、

ホロリ切ない

僕らの毎日



©2013『ペコロスの母に会いに行く』製作委員会

入場無料
定員1,000名

先着順で定員になり次第
打ち切らせていただきます

ペコロスの 母に会いに行く

主演 岩松了・赤木春恵 原田貴和子 加瀬亮 竹中直人 大和田健介 松本若菜 原田知世 宇崎竜童 森崎東 監督作品

温水洋一 徳積隆信 瀧谷天外 春風ひとみ 根岸季衣 長澤奈央 大門正明 佐々木すみ江 正司照枝 鳥かおり 今井ゆうぞう 長内美那子 志茂田景樹

5月25日(日) 13:00受付開始
14:00上映開始

場所/霧島市民会館ホール

- 主催/霧島市地域密着型サービス事業者連合会・霧島市
- 共催/始良地区医師会在宅医療推進地域支援事業

お問い合わせ先/地域サポートセンターよいどこい TEL: 0995-48-8877



だいたいじょうぶ。
なにかと不安もありません。
笑いと愛を
おとどけます。

あの『ペコロスの母に会いに行く』が、 ついに映画化!



原作は、
長崎在住の漫画家・岡野雄一の
エッセイ漫画『ペコロスの母に会いに行く』。
深刻な社会問題として語られがちな介護や認知症。
でも、主人公のゆういちはこちらが言います。
“ボケるとも、悪か事ばかりじゃなかかもしれん”。
そんな自身の体験をもとに描かれた
認知症の母との何気ない日常が、
多くの共感と感動を呼び、
現在20万部を超えるベストセラーに。
そして、ここにまったく新しい
介護喜劇映画が誕生しました!



復活!! 喜劇映画の巨匠森崎東監督、85歳。豪華キャストと日本映画の底力が集結

監督は『喜劇・女は度胸』『男はつらいよ フーテンの寅』など卓絶した人情喜劇で映画ファンを唸らせてきた森崎東。『ニワトリはハダシだ』以来、実に9年ぶりの最新作に益々盛んな映画への情熱をぶつけます。ときにペースを湛えながら、ユーモアたっぷりに主人公ゆういちを演じるのは岩松了。もうひとりの主人公みつえ役に赤木春恵。89歳にして映画初主演となる本作で実母の介護経験を活かした迫真の演技を披露。若き日のみつえに原田貴和子、夫のさとるに森崎監督の薫陶を受けた加瀬亮。さらに、原田知世、竹中直人、宇崎竜童、温水洋一など豪華キャストが集結!!

森崎東監督の復活作に集まったのは、俳優たちだけではありません。撮影監督に森崎作品『生きているうちが花なのよ死んだらそれまでよ覚宣言』でカメラマンとしてデビューし、アカデミー賞(R)外国語映画賞を受賞した『おくりびと』の浜田毅。音楽プロデューサーに『千と千尋の神隠し』の大川正義と日本映画界を代表する実力派スタッフが集まりました。そして、作品に感動したという歌手の一青窈が主題歌『霞道(かすみじ)』を書き下ろしました。